

ハタチの誓い

1月8日、釜石市民ホールTETTOで「はたちのつどい」が行われ、194人が参加しました。式では、代表抱負発表や神楽・虎舞による郷土芸能披露、市民憲章・防災市民憲章の唱和、恩師からのビデオメッセージなどが披露され、ハタチを迎える若者たちは、真剣なまなざしで今後の人生への決意を固めました。

「私達一人一人が困難に屈せずたくましく生き、前を向いて歩いていきたい」と堂々たる姿で代表抱負発表をしたのは甲子町出身の金和樹さん。「大好きなこのまちに恩返しがしたい」と、自ら代表抱負の場に立った。現在は、静岡県にある常葉大でサッカーに打ち込む日々を送っている。

代表抱負発表からは、実直な姿や一本筋の通った「芯」のようなものが感じ取れた。その源はどこから来ているのか。そして彼が目指すものとは――。

金さんは6歳の時、FC釜石でサッカーを始め、中学から現在のポジションであるセンターバックとしてプレーしている。高校の進路を考え始めた時、自分自身を高められる環境で選手権大会に出場し、全国で一番を取りたいとの思いから青森山田高校へ進路を決めた。

高校では、1年生ながら200人を超えるメンバーの中から国体メンバーに選ばれるなど、順調なスタートを切った。「いずれはチームの主軸として全国優勝に向かっていくと意気込んでいました」と当時を振り返る。しかし、2年生の春に腰を負傷。半年間戦線離脱を余儀なくされた。「トッ

プチームの遠征に初めて呼ばれて、やつてやろうと思っていた矢先だったので、かなり悔しかったです。新入生も入ってくる時期で、焦りもありました」腐りそうになる気持ちを抑え、前を向き続けた。ライバルたちが生き生きとサッカーをするのを横目に「けがを言い訳にしたくない」という気持ちは懸命にリハビリに取り組んだ。

しかし半年間の離脱は大きく、3年生では自らが納得できる結果は残せなかった。「選手権メンバーには選ばれたものの、ピッチには立てず、本当に悔しかったです。不完全燃焼で終わつた感じでした。」

大学では高校時代の悔しさをばねに、練習に対する意識も変わった。「高校の時はやらされている感じだったのが、大学では頭を使って1つ1つのプレーをするようになりました」大学2年からは学年リーダーとして、引っ張る立場にもなった。「高校までは、キャプテンとかをやったことがなく、不安な面もありましたが、チームメイトを鼓舞し、勝てるチームにすることはやりがいがあります。自分一人でできることは限られているため、チームワークは常に意識しています」

その意識が実を結んでか、大学2年序盤



までは、途中出場が多くたもの、秋のリーグ戦ではスタメンで出場することが多くなった。昨年12月に行われた全日本大学サッカー選手権の初戦もスタメンで出場。PK戦にもつれる、し烈な戦いを制した。その後チームは勢いに乗り、次戦にも勝利。準々決勝で関西王者の関西学院大学に1-0で敗れたものの、全国ベスト8進出に大きく貢献した。「来年からはチームの主軸としてチームを勝たせられるように頑張りたいです。常葉大学の知名度をもっと上げたいと思います」とその目標はすでに来シーズンを見据える。

そんなストイックな彼が心を落ち着かせる場所、それが釜石だ。「高校時代に県外に出て、初めて釜石の良さを実感しました。帰つ

てきた時には、友人や地域の方々に声をかけてもらって、ずっとここにいたいなという思いにもなります。離れるときは寂しいけど、頭の片隅には釜石があります」発表の中でも「スポーツを通して釜石に貢献できるよう日々精進していきたい」と話した彼の心の片隅にはいつも釜石がある。

そんな故郷を愛する彼には夢がある。「プロサッカー選手になつて、地元の子供たちに夢や希望を与えるような選手になりたいです。そして、憧れの菊池流帆選手とコンビを組みたいです――」大きな夢を掲げる彼の眼には、自信と決意がみなぎっていた。金さんは今日も夢の実現のために、ボルを追いかける。



球際で体を張り、気迫を前面に出すプレーが持ち味（上：高校時代 下：現在）

7305

7305。この数字は、今年参加した皆さんのが20歳になるまで過ごしてきた、これまでの日々です。これまでうれしかったこと、悲しかったこと、悔しかったこと、多くのことを経験してきたと思います。そんな日々を乗り越えて、感謝と決意を胸に臨んだ式典の様子を写真で振り返ります。



①②20歳の節目に決意を固める参加者ら ③毎年恒例となった有志による虎舞発表。市内各芸能団体から15人が披露しました ④はたちのつどいで初めてとなった神楽の発表。東前太神楽所属の8人が披露しました ⑤司会を務めた佐々木優奈さん ⑥⑦の佐々木さんを含め、12人の「はたちのつどい実行委員会」。20歳の節目を飾る式典を盛り上げるために、昨年の春から恩師によるビデオメッセージの制作などを行ってきました ⑧恩師によるビデオメッセージに盛り上がる参加者ら